

令和7年度 第1回 引佐北部小中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年 5月8日（木） 13時30分から15時43分まで
- 2 開催場所 引佐北部小中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木 知成、山本 培代、池田 信子、五十川 亜純、松田 好道、
萬立 芳朗
- 4 欠席委員 廣瀬 稔也
- 5 学 校 畠山 徹（校長）、高柳 もと子（教頭）、中道 茂美（教務主任）、
野末 敏宏（教務主任）、田力 里枝（CSディレクター）
- 6 教育委員会 山本 俊行（教育委員会 教育総務課）
- 7 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 田力 里枝
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、五十川委員が推挙され、全員異議無くこれを承認した。

10 協議事項

- | | |
|--------------------------|----|
| （1）学校運営基本方針について | 校長 |
| （2）引佐北部小中学校いじめ防止基本方針について | 校長 |
| （3）引佐北部小中学校年間計画について | 教務 |
| （4）学校運営協議会年間計画について | 教頭 |
| （5）夢育やらまいか推進事業CS加算分について | 教頭 |

11 会議記録

- ・司会の教務より委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。
- ・全員の自己紹介を行った。
- ・浜松市学校運営協議会規則について教育委員会から変更の説明があった。
- ・前回の会議録、前年度の自己評価表についての説明があった。
- ・教頭の案内で、全クラスの授業参観をした。

（1）学校運営基本方針について

- 議長の指示により、校長から、7年度のグランドデザインについて説明があった。
- ・6年度にふるさと科・国際コミュニケーション科について外部へアピールしてほしいという意見を出したが、校長の積極的な考えを聞いて安心した。（松田委員）
 - ・子供、地域の両方を大切に考えていることが分かってうれしい。（池田委員）
 - ・校長の前向きな意見を聞いてうれしく思う。渋川地域には子供が少ないので、学校が遠く感じているが、もっと学校を大切にしたいと思う。（山本委員）
 - ・先生方のキャパシティオーバーが気になる。労務環境を整えたうえでの実行をし

てほしい。(萬立委員)

- ・子供が減る中で特色ある学校をアピールするのは強みだと思う。子供の自主自立が身につくといい。(鈴木委員)

- ・ＩＣＴの活用がいい方向に向いていると思う。コーディネーターとしてふるさと科のフォローをしたいという気持ちでいる。(五十川委員)

(2) 引佐北部小中学校いじめ防止基本方針について

校長より、方針の内容は前年度と変わらない。いじめに対しては組織で対応する。いじめは起こるものとして考え、見逃さないことを重視する。小さなことも認知して、スピード感をもって対応する。

- ・事実は記録されるのか。(山本委員) → いじめかどうかではなく事実として記録される。(校長)

- ・先生が子供をどれだけ見ているか。組織として取り組んでほしい。(池田委員)

- ・遠方から通学している子供の保護者はかわり方が少ないので、学校のフォローが必要だと思う。(鈴木委員)

- ・ゲーム機などの携帯以外の電子機器で他学年の子供と繋がっている子供も多い。メディアリテラシー教育を早い段階から行ってほしい。(五十川委員) → 今年度の講座には全学年の参加を予定している。(教務)

(3) 引佐北部小中学校年間計画について

教務から年間計画について説明があった。子供を交えての会議を9月に予定しており、ＰＴＡメンバーの参加希望も出ている。また7、8年生の成績2学期制を導入することとした。

- ・6月6日の予定はどうなっているか。(山本委員) → 10時30分から授業公開、11時30分から子育て講演会を計画中である。(教務)

(4) 学校運営協議会年間計画について

校長より今年度は5回の協議会を計画したと説明があった。委員からは賛同を得られた。

(5) 夢育やらまいか推進事業ＣＳ加算分について

教頭から加算分について意見書案の提示があり、協議の結果、全員異議無く承認した。

その他報告事項等

- ・司会から、次回会議は、令和7年6月25日(水) 13時30分に開催する旨の報告があった。

- ・次回の議長は池田委員が選出された。